

地域版

SASEBO 99 Talk
M Cafe

令和5年度 車座集会 意見交換内容

日時	令和5年10月13日(金) 17時30分から
場所	南地区コミュニティセンター 第2講座室
テーマ	南地区学校づくり・まちづくり
出席者	地域参加者8名、市議会議員1名、市長ほか関係者4名 合計13名

佐世保市 市民生活部
コミュニティ・協働推進課

令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

地域参加者

【南地区の現状】

- 南地区は毎年100世帯ほど減少しており、人口減少が課題。高齢化が進み空き家が増えている。
- 福栄会(地元の商店街組合)の加入数も、最盛期は80程あったが、現在では15~16に減少している。夏の盆踊りも今年から自治協議会主催の「サマーフェスティバル」に変わった。
- 個人商店が成り立っていかない状況になりつつある。商店街がなくなると買い物難民が増える。以前、消防団は地元商店街の人で成り立っていたが現在は難しくなってきた。こういった状況も心に留めていただけたらと思う。
- 南地区は基地の問題にも密接に関わっている地域であることもご認識いただきたい。

【南地区自治協議会の賛助会員制度の紹介】

- 持続性のある社会を作っていくため地域の企業にお願いをし、現在30を超える企業・病院が賛助会員となった。
- 年間1口5000円をいただくことと、企業の若手の方にイベント動員をお願いすることで地域への理解と愛着を持ってもらえると考えている。イベントなどを行う際の地域の力となっており、大きな資源になりつつある。
- 人材育成や、年8~9回発行の「南地区自治協議会ニュース」への掲載など企業側にもメリットがある。
- 地域の課題を住民と企業で共有し助け合っていないと、町内会だけでは解決とならないと考えている。



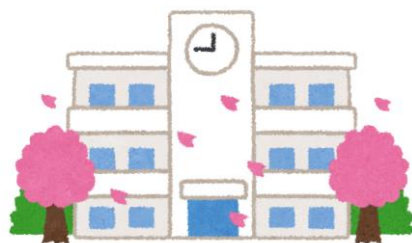
令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

地域参加者

【コミュニティセンターと学校の合築について】

- 南地区コミュニティセンターができて43年経過し、施設も老朽化している。市の案ではリフォームということだが地域は学校との合築を希望している。
- 小中学校とコミセンが一緒になることで子育て世代が地域と関わりやすくなり、子育てしやすい環境の構築に繋がると思う。
- 放課後に施設内で習い事ができるようになれば非常に便利になると思う。
- 近年、教員不足や少子高齢化などの課題がある。独居の高齢者が地域や子どもたちと関わる機会を作ることで高齢者の生きがいづくりに繋がるのではないかと。
- 現在のコミュニティセンターには駐車場の問題もある。ジャズフェスティバルやコミセンまつりなど多数のイベントを行っているが、駐車場がないために分散して駐車する必要があり地元の負担も大きい。
- 南地区から中学校がなくなるという当初の案から、福石中学校が残ることになり非常に嬉しく思っている。
- 南地区自治協議会では、毎年まちづくりのバス研修を行っており、昨年は福岡県の下山田小学校と博多小学校を訪問した。
- 令和5年10月31日に、同じ敷地内に小学校と公民館がある場所を2か所訪問予定。福岡市には、小学校の校舎内に市営の学童があつたり、公民館の中に老人憩いの家があるという例もある。福岡の教育関係の方針についてはすごいなと感じている。



令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

地域参加者

【まちづくりについて】

- この地域は海が近く、米軍・自衛隊の艦船が見える。それらが一望できる展望レストランを作ることも併せて提案したい。
- 高層化できたら、佐世保湾全体や岸壁も見られて、「艦これ」ファンも今まで以上に市外から佐世保を訪れるのでは。
- 福石中学校はみなとインターから数百メートルの場所にあるので市外からの観光客も呼べると思う。京都の御池中学校には実際にそれがあり、賑わい施設としてレストランなどが入っている。
- ハードルは高いと思うが、10年20年先を見据えた地域コミュニティや学校の在り方について新たなチャレンジができる場所だと考えている。
- 少子高齢化は避けられない中で、人が寄って来るような新しいまちづくりにチャレンジしないと変わらないと思う。
- この地域は佐世保の玄関だと思っている。国道沿いをもっと賑やかに整備する必要があるのではないか。例えば国道沿いに公園を作り桜の名所にするなど、福石観音から佐世保駅までの間をもっと真剣に考えることが佐世保の観光の第一歩であると思う。
- 海岸線が防衛施設に使われているため人の動きが循環していないと感じる。佐世保湾を一周できるような観光ルートがない。国道沿いをうまく使って観光の目玉になるようなものがないかと考えているので、是非覚えておいていただきたい。

令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

市長

- 大宮公園の夏祭りや、大宮市場に店舗が埋まっていた時代を知っているので、随分街並みが変わったと感じている。南地区一丸となってまちづくりに取り組んでおられることに改めて敬意を表したい。
- 全国的に商店街がなくなっているという状況がある。佐世保市は、四ヶ町・三ヶ町や俵町、戸尾町、大宮など商店街をもう一度活かす仕組みが考えられないか、商店街の皆さんとも意見交換をして、先進地も見ながら頑張っていきたい。
- 学校とコミセンを含めた、様々な機能を集約した合築の考え方については大賛成である。課題はあるが、1つでも解決できることがあれば前向きに取り組みたい。
- 人口減少は避けられない中で効率化・集約化し、地域に望まれる施設をどう作っていくかが課題である。視察をされた先進地も例になっていくと思う。
- 創意工夫をしながら地域に必要なものを作っていくことは、住みやすさや人口定着にも繋がる。これから長い道のりになるが是非ご支援いただきたい。



令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

市長

- 福石町交差点～潮見交差点付近までの国道35号は都市計画により6車線化とする昭和21年の決定以降整備されないままになっていたが、西九州自動車道の建設による渋滞緩和もあり、77年ぶりに計画の見直しをすることになった。空き家が増えてしまった国道沿いは、都市計画の見直しによりこれから大きく変わっていくと思う。
- 都市計画の見直し内容としては、道路の拡幅自体は行わずバスベイの新設改良や交差点改良等をしながら渋滞対策にも寄与していきたい。特に福石町交差点から天神町方面に向かう右折レーンは1車線しかないが、右折レーンを2車線へ増設する計画としている。これに伴い、複雑な構造により混雑している旧田代内科周辺の交差点改良等も併せて計画していきたい。いずれにしても国道35号の都市計画の見直しによって今後変わることを期待している。



2023.10.13 南地区

令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

地域参加者

【バス等 移動手段について】

- この地域はバス利用者が非常に多いが、運転士不足などによる大幅な減便で困っている。特に天神、東浜、崎辺、木風は通院通学買い物などに不便が生じている。
- コミュニティセンターが現福石中学校の場所へ移動したら、現在の場所より離れてしまう。バスの減便の件はコミュニティセンターの合築にも関わってくる問題だと思う。
- 市長の政策の中にコミュニティバスの充実強化を挙げられているが、この地域においても是非お願いしたい。学校とコミュニティセンターの合築と併せて移動手段についても考えていただけたらと思う。

【学校再編による跡地の活用について】

- 木風小学校に通じる道は1つしかなく狭隘である。学校でイベントがあるときは大渋滞が起こる。住宅の事情で拡幅はできない。木風小学校裏に、十数軒の住宅を挟んで山祇黒髪線が通っているが、そこに道を通してもらえれば今後木風小が廃校になったとき、跡地を有効活用しやすいと思う。そうすると木風町にも人口が増えるのではと考えている。
- 少子高齢化の中で町内会の活動が減ってきている。福石小、福石中が今後義務教育学校になったとき、福石小学校跡地にマンションや住宅ができたら人口が増え、地域活性化の一助になると考えている。



令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

市長

- バスの件は深刻な問題だと捉えている。市民の足の確保は経済の活性化や住みやすさに直結する。市バスに戻すことは難しいが、バス事業者と一緒に利便性の確保について突き詰めていきたい。そのためにはコミュニティバスやデマンドタクシーなどの新しい手段を取り入れることも必要。
- 現在、日宇地区で乗合タクシーの社会実験を行っているが、その効果も検証しながら移動手段の確保を頑張っていきたい。
- 学校の統廃合と跡地の問題は並行してやっていくべきと考えている。跡地活用について行政と地域と一緒に考えていく中で、道が必要になる場合もある。まずは利活用の方法を考えることが重要であると考えている。

教育総務部長

- 木風小学校は、白南風小、潮見小と統合予定であり、現在の場所は遊休地となることは一定ご理解をいただいているかと思う。



2023.10.13 南地区



令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

地域参加者

【藤原交差点の渋滞解消について】

- 以前、佐世保駅方面から来て大宮に曲がる所に右折専用レーンを作って欲しいとの要望を公民館長名で提出したことがあった。バスの停留所をずらせば可能ではないかとの話が数年前にあった。7時～7時半頃は渋滞が起きているのでお願いしたい。

【避難用シェルターについて】

- 学校とコミセンを合築される際に避難用シェルターも必要だと思う。この地域は米軍基地や弾薬庫が近いので避難場所がないことが不安である。

【防衛予算の獲得について】

- 防衛予算の陳情を一緒にお手伝いしたい。前畑弾薬庫の問題が目の前にぶら下がっている地域であり、この地域の協力なしには進まないということ考えると、防衛費増額の方向性である今が良いタイミングではないかと思う。是非予算獲得をお願いしたい。それに向けて我々もお手伝い出来たらと考えている。

【前畑弾薬庫移転返還について】

- 前畑弾薬庫の返還問題が動いて、跡地が佐世保市の土地になると、コミセンと学校の合築においてプラスになると考えている。前畑弾薬庫移転返還についても今後進めて欲しい。



令和5年度南地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:南地区 学校づくり・まちづくり

市長

- 核シェルターについては、世界情勢をみると国民の皆様は不安を感じていることと思う。現在、自民党のほうでシェルター議連というものができて研究がなされていると伺っている。佐世保は基地のまちでもある。国の状況を見ながら佐世保の中でどう生かしていくか考えていく必要がある。
- 前畑弾薬庫については、平成23年に日米合同委員会で移転返還が決定して以来動いておらず、佐世保市の重要課題だと認識している。これまで政府や党にも要望してきた。来年度予算の概算要求の中では、2か年で14億6100万円の予算がついた。これまで十数年間でついた予算がトータル19億円ということを見ると大きな前進であると考えている。これからもう一度実証実験を行うそうだが、防衛省からは、最後の実証実験であるということと、必ず前畑弾薬庫の返還を進めるということで確約をいただいた。スピード感を持って進めていきたい。跡地活用についても地元と協議をしながら取り組んでいく。



2023.10.13 南地区